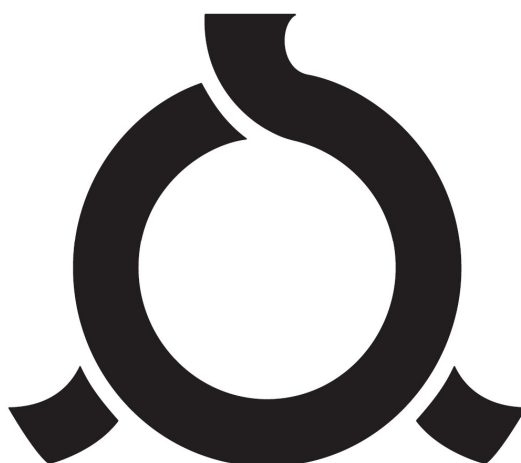


# 令和4年版 福島県勢要覧



## 県章

福島県のかしら文字「ふ」の字を図案化したもので、県民の融和と団結を表し、県勢の着実な前進を象徴するものです。

明治100年記念行事の一環として、昭和43年10月23日制定されました。

## ●県名の由来

次の説などがあります。

- ① 明治9年に、当時の若松県、磐前（いわさき）県、旧福島県が合併して、現在とほぼ同じ姿の福島県が誕生しました。

「福島」の名称は、そのころの県庁所在地だった福島町から取ったものですが、文禄2年（1593年）ごろ、木村吉清によって、福島城として使われたのが初めてだといわれています。

なお、詳細な由来は不明とされています。



「福島県史」「図説福島市史」より

- ② 信夫（しのぶ）郡（現在の福島市に伊達市と伊達郡を加えたくらいの広さ）は昔、見渡す限りの湖で真ん中に信夫山（しのぶやま）があった。この山には吾妻（あづま）おろしが吹きつけていたため、吹島（ふくしま）と呼ばれるようになった。

その後、長い歳月を経て、湖が干上がり陸地ができ、次々と集落が生まれた。吹島は風が吹きつけることをきらって、吹を福とし、福島と呼ぶようになった。

「信夫伊達風土記」より

- ③ 天正18年（1590年）天下を握った豊臣秀吉の信任厚い蒲生氏郷（がもううじさと）が、新しく中通りと会津の支配者となり、会津黒川城を本拠とし、伊達盆地の杉目城をその支城としていたが、城の名を縁起のいいものにするため、黒川を若松に、杉目を福島にしたと伝えられている。福島の名は福にあやかかったものようである。

「ふるさと再発見20」より

## 福島県民の日 8月21日

郷土への理解を深め、郷土愛を育みながら、県民が心を合わせてより豊かな福島県を築き上げ次世代に引き継ごうと、平成9年に制定されました。

この日は、明治9年8月21日に、旧福島県・<sup>いわさき</sup>磐前県・若松県の3県が合併して現在とほぼ同じ福島県の姿が誕生したことにちなむものです。

## 県の花:ネモトシャクナゲ



北海道から本州北中部の高山帯、亜高山帯に分布するツツジ科の常緑低木。福島県では、吾妻山、安達太良山に群生しています。高さは1～3メートルで、花は白または淡紅色。

昭和29年3月22日NHK開局29周年記念特別番組のなかで、福島県の「郷土の花」として発表されました。

## 県の鳥:キビタキ



4月から10月にかけて渡来し、低山帯から上部の落葉広葉樹のうっそうとした自然林に好んで生息しています。オスはオレンジ、黒、黄色をおび、美しい声で鳴きます。

昭和40年5月10日公募により選定されました。

## 県の木:ケヤキ



北海道と九州の一部を除く日本全土に分布し、福島県内にも広く分布しているニレ科の落葉高木です。陽のあたる場所を好み、成長が早く、寿命が長いのが特徴です。

昭和41年9月28日公募により選定されました。

## ◎ 利用される方々へ

- 1 統計表又はグラフで、年表示のものは1月から12月まで、年度表示のものは4月から翌年3月までを示しています。
- 2 資料は、特に頭注等に断りのない場合はすべて県内の数値を示しています。
- 3 数値の単位未満は、四捨五入を原則としているため、合計の数値と内訳の計とが一致しないことがあります。
- 4 統計表の中の符号の用法は、次のとおりです。
  - 「－」 …… 該当数値のない場合
  - 「0」 …… 数値が単位未満の場合
  - 「△」 …… 負数又は減少を示す場合
  - 「…」 …… 不明又は調査を欠く場合
  - 「X」 …… 公表できない数値の場合
- 5 各府省名及び福島県庁内各機関名については、調査年次に関係なく再編後の名称で統一しています。
- 6 統計表により、最新データの年（度）が異なります。
- 7 統計表の利用に当たって、疑義等がある場合には、各表に付記してある資料出所先又は福島県企画調整部統計課まで御連絡ください。

TEL 024 - 521 - 7143

FAX 024 - 521 - 7914

## ◎ お願い

この県勢要覧から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は「福島県企画調整部  
統計課編：福島県勢要覧から抜粋（又は作成）」と御記入くださるようお願いいたします。

# 目次

福島県章・県名の由来  
県の花・県の鳥・県の木  
利用される方々へ

## 1 沿革・自然

1	本県の沿革	14
2	境域・位置	16
3	地勢	
(1)	主要山岳(標高1,800m以上)	17
(2)	主要河川	18
(3)	主要湖沼	19
4	月別気象(平年)	20
5	土地利用の推移	22

## 2 人口・労働

6	人口・世帯数及び合計特殊出生率の推移	25
7	男女別人口	28
8	年齢階級別人口	30
9	自然増減・社会増減及び婚姻・離婚	31
10	生命表(平均余命)	32
(参考)	世界の平均寿命	32
11	国籍別在留外国人数	33
12	世帯人員別世帯数	34
13	家族類型別一般世帯数	35
14	産業別就業者数	36
15	産業別事業所数・従業者数(民営)	38
16	新規学校卒業者の求人・就職状況	38
17	15歳以上人口の労働力状態	40
18	労働市場の需給状況	41
19	短時間労働者の1時間当たり所定内給与額等	41
20	新規学卒者の所定内給与額	42
21	労働組合数と組合員数の推移	42
22	常用労働者の1人平均月間現金給与総額及び総実労働時間数 (常用労働者5人以上の事業所)	43

## 3 農林水産業

23	農林業経営体数(農・林業別、事業タイプ別、組織形態別)	47
24	農業経営体の組織形態別経営体数	49
25	農業経営体の経営耕地面積規模別経営体数	49
26	耕地面積	50

## 目 次

27	耕地の拡張・かい廃面積	51
28	農産物販売金額規模別農業経営体数	52
29	総農家数	52
30	主副業別農業経営体(個人経営体)数	53
31	基幹的農業従事者数(15歳以上・個人経営体)	52
32	農業産出額	54
33	米作の状況	54
34	主要農作物の作付(結果樹・収穫)面積と収穫量・出荷量	56
35	生乳生産量及び処理量	59
36	家畜飼養戸数及び飼養頭羽数	59
37	森林面積	60
38	樹種別森林材積	61
39	木材の需給状況	62
40	林産物生産量	62
41	漁業・養殖業生産量	64
42	水産加工品生産量	65
43	漁業・養殖業種類別生産額	66
44	漁業経営体数と保有漁船数	66

## 4 鉱工業・建設業

45	福島県の工業	69
46	産業「中分類」別製造品出荷額等	70
47	鉱工業生産指数(原指数)	72
48	1日当たりの工業用水量(産業中分類別・従業者30人以上の事業所)	74
49	工場立地(規模別・業種別・地域別)	76
50	住宅総数及び世帯総数	77
51	住宅の状況	78
52	建築物着工状況	80
53	着工新設住宅の資金別・利用関係別戸数	82
54	新設住宅の戸数と床面積	82
55	公共工事着工状況	82

## 5 商業・金融・サービス

56	商業事業所数、従業者数、年間商品販売額等の推移	86
57	産業分類別商業事業所数、従業者数、年間商品販売額等	88
58	従業者規模別の商業事業所数及び年間商品販売額	
(1)	事業所数	94
(2)	年間商品販売額	94
59	地区別の商業事業所数、従業者数、年間商品販売額等	
(1)	卸売業	96
(2)	小売業	96

## 目 次

60	特定サービス産業の状況	98
61	県内企業の倒産状況	98
62	商品別輸出額	100
63	商品別輸入額	101
64	金融機関別実質一般預金残高及び貸出残高	102
65	生命保険契約状況	102
66	手形交換高・不渡手形実数の推移	103
67	日本銀行券勘定	104

## 6 運輸・エネルギー・通信

68	自動車輸送実績	107
69	鉄道輸送実績	
(1)	旅 客	108
(2)	貨 物	108
70	道路の現況	
(1)	国・県・市町村道	108
(2)	高速道路	108
71	自動車保有台数	110
72	次世代自動車台数	110
73	有料道路車両通行台数	110
74	高速道路県内インターチェンジ出入台数	111
75	福島空港の利用状況	
(1)	国内定期便	112
(2)	国内チャーター便	112
(3)	国際定期便	112
(4)	国際チャーター便	112
(5)	国内航空貨物取扱量	112
(6)	国際航空貨物取扱量	113
76	航種別入港船舶	114
77	小名浜港・相馬港の海上取扱い貨物	114
	(参考) 小名浜港外貿コンテナ航路	114
78	各種電話及びブロードバンド・インターネットの普及状況	116
79	郵便局数	116
80	電気事業者別・発電種別発電所数及び最大出力	118
	(参考) 再生可能エネルギーの導入量	118
81	電気事業者・自家用発電別発電量	118
82	石油製品販売実績	120
83	都市ガス販売量	120
84	LPガス販売量	120

## 目 次

### 7 所得(県民経済計算)・物価・地価

85	県民経済計算総括表	124
86	県民経済計算関連指標	124
	(参考) 国民経済計算関連指標	125
87	経済活動別県内総生産	
	(1) 名 目	127
	(2) 実質(連鎖方式、平成27暦年連鎖価格)	128
88	県民所得(分配)	129
89	県内総生産(支出側、名目)	130
90	消費者物価指数(福島市)	131
91	消費者物価地域差指数	131
92	1世帯当たり1か月間の収入と支出(勤労者世帯)	132
93	1世帯当たり金融資産・金融負債現在高(総世帯)	133
94	地価公示・地価調査対前年用途別平均変動率	134

### 8 地方行財政

95	県一般会計当初予算額(歳出)	137
96	県財政の歳入決算額(一般会計)	138
97	県財政の歳出決算額(一般会計)	139
98	市町村財政歳入決算状況(普通会計)	140
99	市町村財政歳出決算状況(普通会計)	141
100	県 税 の 状 況	142
101	市 町 村 税 の 状 況	143
102	県 職 員 数	143
103	市 町 村 職 員 数	144
104	市町村別選挙人名簿登録者数	145
105	公職選挙の状況	146

### 9 福祉・健康

106	高齢者保健福祉の状況	150
107	介護保険制度における要介護(要支援)認定者数	151
108	介護保険制度における主要介護給付・予防給付	152
109	後期高齢者医療制度医療費	153
110	社会福祉施設一覧	154
111	生活保護法による保護状況	155
112	児童福祉及び障害者福祉の状況	156
113	民間たすけあい募金の状況	
	(1) 募 金 額	157
	(2) 配 分 額	157
114	医療保険1人当たり保険料及び診療費	158



## 目 次

115	保険の種類別適用事業所数、被保険者数等	158
116	公的年金の1人当たり保険料及び年金額	159
117	国民年金受給権者数及び年金額	160
118	医療施設数及び病床数	160
119	医療・保健従事者数	161
120	主要死因別(年齢別)死亡者数	163
121	エイズ一般相談・HIV抗体検査件数	164
122	献血状況	164
123	献血者数	164

## 10 環境・安全

124	水道施設状況	167
125	公共下水道の普及状況	167
	(参考) 各種汚水処理人口の普及率	167
126	一般廃棄物処理施設数・処理状況	
	(1) 処理施設数	168
	(2) し尿処理の状況	168
	(3) ごみ処理の状況	168
127	産業廃棄物処理業者数(許可件数)	169
128	宿泊施設、興行場、公衆浴場、理・美容所、 クリーニング施設等の状況	170
129	刑法犯の認知・検挙件数(罪種別)	171
130	少年犯罪の発生状況	172
131	交通規制等実施状況	
	(1) 交通規制実施状況	173
	(2) 信号機設置状況	173
132	交通事故の状況	174
133	違反別・当事者別交通事故発生状況	175
134	消防体制の現況	176
135	自然災害による被害状況	176
136	出火原因別火災発生件数	178
137	火災件数と損害の状況	180
138	救急出場件数及び搬送人員	180
139	業種別労働災害の死傷者数	182
140	事故の型別労働災害死亡者数	182

## 11 教育・文化

141	学校(園)数、園児・児童・生徒数、教職員数	186
142	小学校、中学校の長期欠席者	188
143	県立高校(全日制)の中途退学者の状況	188
144	大学数、学生数、教職員数	189

## 目 次

145	中学校・義務教育学校・高等学校卒業者の進路	190
146	青少年に対する社会教育状況	192
147	青少年社会教育施設	193
148	図 書 館	194
149	県内公立文化施設一覧	196
150	公民館の設置状況及び職員数	197
151	博物館等の設置状況	197
152	国・県指定等の文化財件数	198

## 12 観 光

153	自然公園の現況	201
154	都市公園の現況	201
155	観光客月別入込数	202
156	観光圏域別入込数	203
157	観光客入込状況	204
158	教育旅行宿泊者数及び学校数	209
159	一般旅券発行件数	209
160	道 の 駅	210

市 町 村 勢 一 覧	211
-------------	-----

都 道 府 県 勢 一 覧	244
---------------	-----

グラフ（図）の目次

1	県 の 位 置	15
2	主な山岳・河川・湖沼分布図	16
3	福島県の人口ピラミッド	26
4	年齢3区分別人口の推移	27
5	人口及び世帯数の推移	27
6	社会増減の推移	31
7	国籍別在留外国人数の推移	33
8	一般世帯の世帯人員別割合	34
9	一般世帯の家族類型別割合	35
10	産業別就業者の推移	36
11	産業別就業者の割合	37
12	新規求人倍率の推移(月平均)	40
13	産業別1人平均月間現金給与総額(常用労働者5人以上の事業所)	44
14	常用労働者1人平均月間総実労働時間数の推移 (調査産業計・常用労働者5人以上の事業所)	44
15	農林業経営体数の推移	48
16	法人化している組織形態別農林業経営体数の推移	48
17	耕地面積の推移	50
18	耕地の拡張・かい廃面積の推移	51
19	農産物販売金額規模別農業経営体数の構成割合	53
20	農業産出額	55
21	農業産出額の推移	55
22	保有形態別森林面積	60
23	民有林の林種別森林面積及び森林材積	61
24	素材生産量	63
25	海面漁業漁獲量の割合	65
26	福島県の工業の推移	69
27	産業別・1事業所当たり製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所)	73
28	1日当たりの工業用水量(淡水)(従業者30人以上の事業所)	73
29	住宅総数・世帯総数の推移	77
30	事業所数の推移	85
31	年間商品販売額の推移	85
32	輸出入地域別構成比	101
33	円相場の推移(年度平均)	104
34	旅客輸送実績の推移	107
35	自動車保有台数の推移	110

## グラフの目次

36	電源立地状況	117
37	経済成長率・県内総生産の推移	123
38	所得水準の推移	123
39	産業別・県内総生産(名目)構成比の推移	126
40	県民所得(分配)の推移	126
41	都道府県別1世帯当たり金融資産残高(総世帯)	133
42	地価調査対前年平均変動率の推移	134
43	県財政の決算額(一般会計)	138
44	市町村財政の決算額(普通会計)	140
45	税目別決算額	142
46	年齢3区分別人口の推移	149
47	老年人口比率の推移(高齢化率)	149
48	生活保護世帯類型別割合	149
49	身体障害者の障害種類別割合	149
50	介護保険施設定員数の推移	151
51	民間たすけあい募金配分状況	157
52	人口10万人当たり医療体制	162
53	主要死因別死亡率の推移(人口10万人当たり)	162
54	悪性新生物<腫瘍>の部位別死亡割合	163
55	県内ごみの排出量の推移	169
56	少年犯罪の推移	172
57	交通事故死傷者数の推移	174
58	違反別交通事故・死者数の割合	175
59	火災発生件数の推移	179
60	出火原因別火災発生件数の割合	179
61	火災における死傷者数と損害額の推移	181
62	救急出場件数及び搬送人員の推移	181
63	園児・児童・生徒数の推移	185
64	高等学校卒業者の進路	185
65	月別観光客入込数の推移	202
66	観光圏域別観光客入込数の構成比	203